サイン資材応援カタログVol.1 -Ⅱご利用の手引き

本カタログを十分ご活用いただくため、是非ご一読ください。

○商品について

・本カタログに掲載しておりますのは、平成20年06月現在の商品です。都合により予告なく製品の形や色、仕様を変更したり、商品を廃止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。　※㊧は、廃番商品です。

○価格について

・本カタログに掲載しております価格は、平成20年6月30日現在のものです。

・本カタログに掲載しております価格には、荷造り・運送費・消費税は含まれておりません。別途申し受けます。

・掲載の価格は、品質の改善や原材料の騰貴により、予告なく改定される場合があります。

・表示価格につきましてはメーカーの価格と異なる物もございますのでご了承ください。

○別途費用について

・機械や専門的な知識が必要な商品については、別途、梱包費・搬送費・据付調整費等を申し受けます。

○納期について

・本カタログに掲載しております商品には、弊社標準在庫品や製作を要する製品等がございます。納期につきましてはその都度ご確認ください。

○掲載されている以外の商品について

・本カタログに掲載しております商品以外にも、弊社では各種

⚠ 安全上のご注意

照明器具の正しい使い方〈安全上のご注意〉

［製品全体共通事項］

●使用場所の特徴を確認し、使用環境に適合する製品をお選びください。環境条件に合わない製品を使用すると、火災・感電・ヤケド・落下・ケガの原因となるおそれがあります。

●器具に組み合せるランプと安定器は適合するものを使用してください。間違えて使用すると、火災（焼損）・短寿命のおそれがあります。

●定格電圧、周波数は必ず確認してください。間違うと、火災・焼損・短寿命のおそれがあります。

●カタログに使用姿勢の制限を表示した製品は、必ず表示の範囲内でご使用ください。範囲外で使用すると、火災・感電・ヤケド・落下・ケガのおそれがあります。

●電子安定器を内蔵した器具の場合、電力線搬送を使用した機器の電源との共用をしないでください。電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。

●器具の改造や部品の変更は行なわないでください。火災・感電・ヤケド・落下・けがのおそれがあります。また改造や部品の変更は、法令でも禁止されています。

●点灯中高温となる器具は、人が容易に触れるおそれのある場所や可燃材料が近接する場所では使用しないでください。火災やヤケドのおそれがあります。

●万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常が感じられたら、速やかに電源を切り、販売店または工事店に相談してください。

●ランプの交換の際は必ず取扱説明書に従って確実に行なってください。

●器具は落下・火災・感電などの危険を避けるため、重量や風圧などの荷重に耐える場所に、確実に取付けてください。器具・ランプ・安定器を布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災のおそれがあります。

●器具の清掃について……汚れを落とす場合は、洗剤（薄めた中性洗剤がおすすめです）をひたしたやわらかい布をよく絞って拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。ソケット等の樹脂部品は、ベンジン・シンナー等の揮発性のもの及び酸・アルカリ性の洗剤などで拭かないでください。材料の劣化によりランプや反射板など取付け部品の落下の原因となる場合があります。ソケット・端子台等の電気部品には水をかけないでください。絶縁劣化となり、火災や器具の故障の原因となるおそれがあります。

●定着灯、投光器、道路灯、街路用照明器具を移動灯として使用しないでください。破損によるケガ、ヤケド、故障の原因となります。

●器具のすき間や穴などに、金属類を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

●照明器具の選定・取付けには十分注意を払ってください。

●コンクリート面に器具直付けの場合は、コンクリートが十分に乾燥した後に取り付けできるよう考慮ください。乾燥不足の状態での器具設置の場合、絶縁低下や塗装剥離の原因となります。

●器具の運搬,施工の際は、取り扱いに注意してください。ガラスにキズがつきますと破損の原因になることがあります。

●ガラスが割れた際に危険が生ずる場所では、飛散防止膜等のガラス破片の落下に対する保護策を行なうことをおすすめします。

●屋外用器具を屋内で使用する場合も器具の使用制限範囲内で使用してください。

●一般形器具（防雨形器具）で地面等より低い位置に設置する場合は、雨水等による冠水がないように設置してください。

●コーニス照明等、周囲温度が上昇しやすい場所において一般形の器具を設置する場合、排気等により器具の使用温度範囲内になるような状態で使用してください。

●器具の強度,防水性能は使用範囲内で保証するものであり、範囲外で使用されると不具合を生じることがあります。

●用途,条件により,色むら,光むらが生じる場合があります。用途及び条件に合わせた器具を選定してください。